

2024年度 通信教育実施計画書

相生学院高等学校

教科	科目	単位数	教科書番号	出版社	教科書名
芸術	美術 I	2	美 I -702	日本文教出版	高校生の美術1

<p>目標</p> <p>【学習指導要領】</p>	<p>美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中での美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>	
<p>目標に向けての具体的な取り組み</p> <p>【指導上の留意点】</p>	<p>・美術の多様な表現方法や様式について理解し、意図に基づいて構想や表現を工夫する力を養う。</p> <p>また表現することの喜びや楽しさを味わい、実感を通した学びの実現を図る。</p> <p>・鑑賞を通して、多様な表現や美術文化についての理解を深めるとともに、感性を高め、生徒の主体的で深い学びの実現を図る。</p>	
<p>評価の観点</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができたか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む意欲が見られたか。また感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする姿勢が見られたか。</p>	

学期	実施時期	内容	到達目標	添削指導 (レポート)	面接指導(単位時間)			評価方法
				回	時期	内容	時間	
後期(前期)	10月 (4月)	【絵画】 ・身近なものを描く ・植物を描く ・視点と表し方 ・想像を形に ・視覚のトリックを生かして ・大きさを意識して	・身近なものの美しさや全体のイメージを捉え、表現する事ができる。 ・作者や作品の意図や表現の工夫について、知識を理解を深め、感じ取ることができる。	第1回	スクーリング 10月～12月 (6月～7月)	・作品の意図や表現の工夫についての学習 ・身近なものをモチーフとした実技	1	レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント 実技
	11月 (5月)	【絵画】 ・私の見つけた風景 ・人物を描く ・光を捉える	・風景の中の空間や色彩効果を捉え、感じたことを表現できる。 ・作品の特徴や、それがもたらす効果について説明できる。	第2回	スクーリング 10月～12月 (6月～7月)	・構図や色彩の効果についての学習 ・人物画についての実技	1	レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント 実技
	11月 (5月)	【絵画】 ・日本美術 ・浮世絵版画の魅力 ・版で表す	・日本特有の美意識や美術表現の特徴を捉える。 ・日本美術史についての理解を深め、作品を比較、説明できる。	第3回	11月 (5月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
		【デザイン】 ・生活を彩る模様						
	11月 (6月)	【絵画】 ・墨表現の可能性 ・漫画の表現	・墨や漫画の表現の特徴について理解を深め、表現する力を高める。	第4回	スクーリング 10月～12月 (6月～7月)	墨表現、漫画表現についての学習	1	レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント
		【彫刻】 ・立体表現の魅力 ・塑像で表す ・彫って表す ・抽象表現で表す ・身近な素材と立体表現 ・祈りの形	・立体表現の特徴や触覚的なイメージを捉える。 ・西洋美術や立体表現の変遷について、知識と理解を深め、作品を比較、説明できる。		11月 (6月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
	12月 (6月)	【デザイン】 ・デザインの世界 ・私の考えるデザイン ・イラストレーションの魅力 ・キャラクターのデザイン ・パッケージのデザイン ・暮らしの中の使うデザイン	・デザインの役割や意義について知識と理解を深める。 ・身の回りのデザインについて関心を持ち、デザインの意図を捉えることができる。	第5回	スクーリング 10月～12月 (6月～7月)	多様なデザインの、特徴と意義についての学習	1	レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント
		【デザイン】 ・サインのデザイン ・ポスターで伝える ・デザインとテクノロジー	・文字やイラスト、色彩についての効果や特性についての理解を深める。		12月 (6月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
	12月 (7月)	【映像メディア表現】 ・写真で表す ・アニメーションの手法 ・映像で伝えるメッセージ ・映像に包まれて	・映像表現の特徴や、表現効果についての理解を深める。 ・アニメーションの仕組みについて理解し、構成や効果を考えて表現できる。	第6回	12月 (7月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
		単位認定試験(実技)						
					面接指導(単位時間) 合計			4